

沿革

当園は、1951（昭和 26）年に宗教法人「日本キリスト教団福山延広教会」によって創設されました。当初、市内延広町（ウエスギ付近）に園舎があったところから、「のぶひろ幼稚園」と称しています。

1968年に現在の本町に移転して来ましたが、名前は設立当時のままにしてあります。卒園した子どもたちが、幼稚園の名前をいつまでも懐かしく覚えていてくださるようお願いからです。開園以来の卒園児は 2000 名を超えています。

1990 年より設立母体を「学校法人 福山基督教学園」に移管し、一層の保育基盤の強化、向上に努めています。

保育方針

幼稚園は子どもが初めて経験する社会生活の場です。それは「学校」とは違い、家庭と学校教育とを結ぶ架け橋のようなものです。そこで必要なことは知識や技術を教え込むことでなく、将来の学習への基礎と準備を与えることです。十分な基礎作りや準備を怠ったままなされる知識の詰め込みや早期教育は、一時的には目覚ましい効果があるように見えても、長い目で見れば無意味で有害なことが多いのです。

当園では、愛と信頼に満たされた家庭的な環境の中で健全な心と体を育み、意志を育てるように心掛けています。

当園では、1986 年から本格的にシュタイナー教育の研究を始め、西日本では数少ないシュタイナー教育の実践園になりました。シュタイナーというのは人の名前で、オーストリア生まれの哲学者・教育者です。1919 年からドイツにおいて独特のカリキュラムによる学校づくりを始めました。今日ではヨーロッパをはじめ世界中にシュタイナー学校・幼稚園が作られ、文部科学省でも教育改革の面から注目しています。

クラス編成

シュタイナー幼稚園だけでなく、モンテッソーリや他のヨーロッパ式の自由保育を施す幼稚園では、たいてい「縦割りクラス」です。のぶひろ幼稚園も**縦割りでの保育**を採用しています。

なぜなら、子どもは模倣によって成長するものだからです。縦割りのクラスでは、年少の子どもは年長の子どものすることを、じっと見て、模倣します。そして自分が年長になったときには、なすべきことが見通せるので、どの子どもでも自信を持って積極的に行動することが出来るようになります。さらに同年齢クラスの場合に比べて、縦割りクラスでは、より多くの子どもにリーダーシップを発揮するチャンスを与えることができます。同時に、年下の子どもたちに対する思いやりも育てることができるのです。

2016 年度募集人数

◆満 3 歳児（満 3 歳誕生日以降／任意の月より入園可） …… 若干名

◆年 少 児（2012 年 4 月 2 日～2013 年 4 月 1 日生まれ） …… 40 名

◆年 中 児（2011 年 4 月 2 日～2012 年 4 月 1 日生まれ） …… 10 名

※定員は 120 名。

2015 年度は、異年齢縦割り構成で、2グループ 20 名前後で保育を行っています。

満三歳児入園について

この時期の幼児は、発育状態に個人差が大きいため、必ずしも一律にすすめるものではありません。お子さんの状態を見ながら、入園時期をご相談させていただきます。

カリキュラムは年少児のグループに属します。ただし、負担の多いと思われる行事は、お休みして頂いています。入園式は、原則として翌年度 4 月入園児と一緒にいたします。

入園写真もそのときに撮ります。

保育時間

◆お弁当のある日（月・火・木・金） …… 午前 9 時～午後 2 時

◆半日保育（水） …… 午前 9 時～午前 11 時 30 分

* 預り保育（有料 午後 5 時 30 分まで）を実施しています。

申込み手続き

- ◆2016年4月入園児は、2015年11月2日（月）午前9時から受け付けます。
所定の申込書（巻頭にあります）にご記入の上、入園申込み料を添えてお申込み下さい。10月1日から予約もできます。（入園予約は、必ず入園される方のみ受け付けます）
- ◆満3歳児は、満3歳の誕生日から入園可能です。随時ご相談の上、受け付けます。
入園予定日の6ヶ月前から入園予約もできます。

休園日

- ◆土曜、日曜、祝祭日
- ◆春、夏、冬の長期休業は概ね小学校に準じます。（春、夏は預り保育あります）

学費

（2015年4月現在）

◆入園前に必要な費用

- ★入園申込み料 …………… 3,000円
- ★入園金 …………… 30,000円

※制服はありません。学用品も個人で揃えるものはごく僅かです。

転勤などで入園ができなくなった場合、入園金は返金手数料3,000円を差し引いてお返しいたします。

◆月々の費用

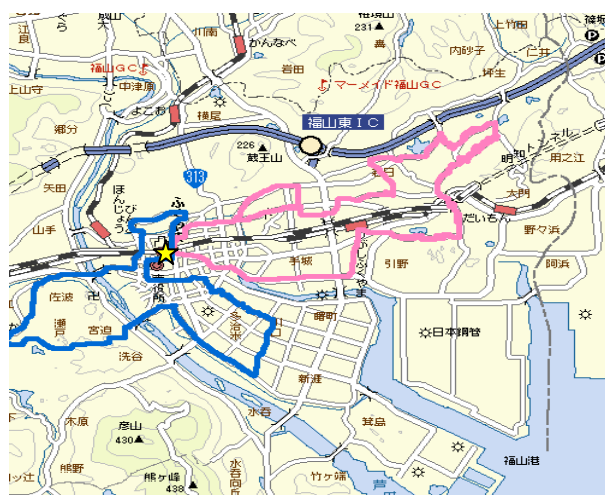
- ★保育料 …………… 20,000円
- ★設備費 …………… 3,000円
- ★教材費 …………… 3,000円
- ★通園バス代（利用者のみ） …………… 3,500円

※8月の利用料は1,500円です。

通園バスについて

<バスコース>

<2014年度4月現在>



— 南北コース

— 東コース

★詳細は
お問い合わせ下さい。



保育参観

一斉参観は子どもの自然な姿が見ていただけませんので設けていません。参観を希望される方は、個人的に希望日をお知らせいただき、日程を調整の上、各クラス1名ずつで参観していただきます。詳細は入園後「参観について」の便りでお知らせいたします。

就園奨励費と保育料の軽減

- ★福山市、尾道市などにお住まいの保護者には、市民税額に応じて就園奨励費補助金が支給されます。詳細は6月ごろに各市町村の教育委員会から案内書が配布され、それに基づいて申請していただきます。
- ★園の支援措置として、一世帯から2人以上が同時に就園する場合に、上の園児の保育料を毎月 6,000 円、通園バス代を 500 円減額いたします。

預り保育について

「こひつじクラス」という名称で実施しています。

実施曜日と時間

- ★月～金曜の降園後から 5 時 30 分まで。

費用

- ★午後 2 時～5 時 30 分…………… 800 円 [おやつ有り]
- ★午前 11 時 30 分～午後 2 時 30 分……700 円 *注)
- ★午前 11 時 30 分～午後 5 時 30 分… 1,500 円 *注) [おやつ有り]
*注) ……お弁当と水筒をお持たせください。



子育て支援

- *満 2 歳以上の未就園児を対象に、毎月 1 回 (水曜日の 10 時～11 時 30 分)「メルヘンのへや」を行っています。保護者と一緒に幼稚園に来て、保育室で自由に遊んだり、手遊びをしたり絵本・人形劇をみたりします。園庭でも遊べます。
- *2 歳児対象の「にじの子クラス」(詳しくは園までお問い合わせ下さい。)

園見学について

- ★事前にご連絡頂ければ見学が可能です。尚、門の外からでしたら遊んでいる様子を見て頂けますので、ご自由どうぞ。

幼稚園



当園には駐車場がございません

申し訳ありませんが駅周辺の有料駐車場などをご利用ください。

(自転車は停めていただけます)

幼稚園生活のあらまし

一日の生活

子どもの生活には一定のリズムが必要です。リズムがあれば子ども自身で先々の見通しができるため、精神的に安定するのです。

日々の保育にも一定のリズムがあります。

登園

自由遊びの時間を確保するためになるべく

9:00までに登園するようにお願いしています。

教師はクラスでその日の設定保育の準備などをしながら迎えます。自然な挨拶を交わした後、子どもたちはそれぞれの自由遊びに入っていきます。

自由遊び

子どもは自由に遊ぶことを通して人間として生きていくための基礎的な能力を身に付けていきます。自由遊びで大切なことは、子どもの自発的な興味や関心です。

保育者は子どもの興味や関心を引き出すために場所や玩具を準備して助けをしますが、子ども達の遊びの世界を壊さないように、それぞれの手仕事をしながら見守ります。保育者が先頭に立って遊んでいると、子どもの自発性を損ない、依存心の強い子どもに育ってしまう恐れがあるので望ましくない、というのが当園の考えです。

8:30 ~	登園
9:00 ~	室内中心の自由遊び
10:00 ~	片付け (後片付けも大切な保育の一環です)
10:45 ~	朝のつどい ライゲン 礼拝
11:00 ~	設定保育(後述)
11:30 ~	昼食
12:20 ~	屋外中心の自由遊び
13:30 ~	メルヘン・・・降園準備
14:00 ~	降園



朝のつどい

10時を過ぎる頃、それぞれの遊びを片付けて、丸く椅子を並べて集まります。季節の手遊びやライゲン(輪遊戯)をしたり、朝のお祈りをしたりします。ゆったりと落ち着いた雰囲気の中で、心を静め、自分の内面と向き合える時間にできるようにしています。

お弁当

お昼は、ご家庭の愛情のこもった手作り弁当を食べています。お弁当の時間は十分にとってありますので、ゆっくり落ち着いて食べられます。

お弁当を作られる方のご都合や体調によっては、おたすけ弁当(パン、チーズ、野菜ジュースなど)を250円で用意することもできます。

生野菜を補うため、週に一度(木曜日)は人参やきゅうり、畑で採れた季節の野菜を小皿に盛って食べています。



外遊び

子どもたちは外遊びが大好きです。

砂場での泥遊び、鉄棒、ジャングルジム、滑り台、かけっこ…思い思いに体を動かしています。

帰りの集い

13時30分頃から降園の準備に入ります。

メルヘン(素話)を聞いたり、人形劇や絵本を見たりします。

それから帰りのお祈りをして一人一人教師と挨拶して降園します。

設定保育

内容は曜日、クラスにより異なりますが、やはり一日の流れと同様の理由で毎週ほぼ一定しています。以下はあるクラスの一週間の設定保育です。

あるクラスの一週間

◆月曜日 みつろう◆



みつろう粘土は、蜂の体内から出す分泌液で作られていて、手になじみやすく、ほのかな香りがします。

みつろう粘土は手の中で温めると柔らかくなります。子どもたちは、温めてこねている間に、何を作ろうかと想像力を働かせています。

◆火曜日 散歩◆

園の近くの美術館、福山城などに出かけます。

◆水曜日 水彩◆

シュタイナー独特の水彩画です。使用する色は、赤・黄・青の三原色です。上手に描くことが目的ではなく、色そのものに親しみ、画面に広がる色彩を体験したり、色が混ざり合うことで生まれる新しい色を発見する喜びを味わってほしいと考えています。



◆木曜日 年長児 絵画◆

◆金曜日 料理◆

子どもたちは自分のできるお手伝いを喜んでしています。

月に一度のお誕生会の前には、お祝いの為のクッキーを焼きます。

お料理にも子どもの遊びにつながる、想像力を誘発する要素が含まれており、後日遊びの中に現れてくることもしばしばあります。そのため、単に包丁の使い方や切り方の訓練に終わることのないように配慮しています。

学期に一回程度は、お弁当の代わりに料理を作って食べることもあります。



◆オイリュトミー◆

オイリュトミーは、心と身体の発達の恵みを助けます。

オイリュトミーは、すべて模倣の中で行われています。

◆合同礼拝◆

全園児が礼拝堂に集まり、30分ほどの礼拝の時間をもちます。

その中で献金を捧げます。趣旨は、子どもたちの健やかな成長を神様に

感謝して、その気持ちを表すことです。捧げられた浄財は、クリスマス後にまとめて、全額を社会福祉団体等に寄贈しています。また、月に一度礼拝後に、その月に生まれた子どもたちのお誕生会もあり、一人ひとりが牧師より祝福を受けます。



年中行事

季節の行事や、子ども農園での耕作が適時行われます。すべての行事は保育（子ども）のリズムを損なわないように、練習や準備などを最小限に抑えています。見栄えよりも、子どもが楽しく体験できるように心掛けています。

★1学期★

入園式 新入園児と保護者が集まって行います。記念写真も撮ります。

親子遠足

徒歩で福山城に行きます。保護者会総会もこの日に合わせて行っています。

園祭り

園庭にはお店が並び、お昼の幼稚園とは一味違う雰囲気を楽しんでいます。



キャンプ



年中児は園の保育室に泊まり、年長児は仙養ヶ原でキャンプをします。キャンプファイヤーや花火をして、楽しいひと時を過ごします。

※満3歳児は年齢的に難しいため、キャンプには参加しません。

★夏休み★

夏期プール保育

2週間ほどプール保育が行われます。
みんなで楽しく水に親しみます。



★2学期★

運動会



福山市体育館で行っています。

競い合うことが目的ではなく、みんなで楽しく過ごせるように配慮しています。

バザー

例年体育の日に、行っています。色々なお店が出て、卒園児もやってきて、賑やかなひと時です。

秋の遠足

2014年、年長児は電車に乗って吉野山に、年中・年少児は春日池公園へ出かけました。

※満3歳児は年齢的に難しいため、参加しません。



クリスマス会

年少児は絵本「わたしのワンピース」を演じ、

年中・年長児と一緒に降誕劇を演じます。

☆3学期☆

もちつき

「よいしょ、よいしょ！」と声をあわせてお餅をつきます。年長児がきねを持ってお餅つきをし、年少・年中児とともに丸めます。できたものはお昼にみんなで頂きます。

お別れ会

卒園式

保護者会活動

保護者同士がお互いに親睦を計ったり、学んだりするために「保護者会」があります。運営には、各クラスの進級児の保護者から選ばれた役員が当たります。活動内容は例年以下のようなものです。

☆絵本の読み聞かせ☆

水曜日の午前11時～11時20分まで、保護者(父、母または同居の祖父母いずれか1名)に読み聞かせに来て頂いています。

子どもにとっては自分の家族が来て皆の前で絵本を読んでくれるということは、この上もなく幸せなことですし、ますます絵本が好きになることでしょう。

☆サークル活動☆

講師を招いたり、時には保護者同士で教えあったりして講習会や勉強会をしています。

保育室に置いてある人形や飾りなどを作ったり、お菓子作りをしています。

☆保護者会文庫☆

クラス各に保護者の方向けの様々な本を用意して、お貸ししています。

☆バザー☆

例年体育の日に行っています。手作り作品や余剰品を出品して頂き、販売しています。

食事コーナーやおもちゃのコーナーもあります。卒園児などもやってきて、とても賑やかです。

絵画教室について

外部講師による課外教室を開いています。原則的に月3回で、月曜日の放課後に年長児、金曜日の放課後に年中児のクラスがあります。会費は月額3,500円で、8月はお休みです。年少児のクラスはありません。年中の新入園児は十分慣れてからご利用頂くことになります。

季節のテーブル

子どもたちと季節感を味わうために各保育室に「季節のテーブル」を作っています。季節の色の布を敷き、木の実や貝殻、人形などを飾ります。



楽器

延広幼稚園では、シュタイナーの考えに基づき、普通の保育にはピアノは使用していません。ピアノの音は完成されすぎていて、子どもたちの耳には強く感じてしまうからです。また、機械を通した音も運動会などの特別な行事以外では使用しません。教師が歌ったり語ったりする、生の声を大切にしています。普通の保育にはキンダーハープやグロッケン、コロイの縦笛を使用しています。

